



ふれあいネットワーク

ゆり

社協だより

2011年
7.28
No.23



中村老人クラブ

もくじ

平成22年度事業報告(概要).....	2	包括だより.....	8
平成22年度決算報告.....	3	義援金ご協力のお礼.....	9
福祉のひろば.....	4	平成23年度 日本赤十字社社費結果報告.....	10
民生委員・児童委員.....	5	寄付のお礼.....	11
2011年夏のボランティア体験月間のご案内.....	6	お知らせ.....	12
ふれあいいいき健康サロン.....	7		



この広報誌は一部共同募金の配分金で発行されています。

平成22年度事業報告

平成22年度も厳しい経済情勢が続く中、昨年に続き大企業の規模縮小や海外への生産拠点の移転にともなう人員整理や中小・零細企業の倒産による失業者は、依然として深刻な社会問題となりました。

また、3月11日に発生した東日本大震災の被害は甚大で、人々の生命財産を一瞬で、のみ込んでいました。経済的な影響は、東日本のみならず我が国全体に深刻な影を落としています。

あらためて、自然災害の脅威を実感すると共に、防災や市民ボランティアやセイフティーネットの重要性を再認識する事態となりました。

本年度、本会は「誰もが安心して住みなれた地域で生活できる」活動を支援してまいりました。地域住民の目線に立ち、生活に密着したきめ細かな取組みを進め、「ささえあう町づくり」実現のために、高齢者家庭や障がい者家庭等の社会的弱者と言われる方々への支援課題の解決に向けての事業を重点的に推進してまいりました。

また、多様化する福祉・介護ニーズに対応すべく、質の高い福祉人材確保のために社協職員全員を対象とした研修会を年2回開催し、専門職種の研修会への積極的参加をしてまいりました。

22年度は、地域福祉活動の活性化のために自治区を単位とした事業を推進してまいりました。そして、前年度より取組みを始めた「災害時における要援護者マップ」も平成23年度中には、運用ができる運びとなっております。

本会では、こうした取組みをはじめ以下の項目を中心とした地域に根ざした事業の展開を推し進めてまいりました。

主な活動内容

法人運営

理事会 5回 監事監査 1回
評議員会 5回 総務委員会 1回

福祉サービス利用援助事業

判断能力が不十分な方へ福祉サービスの利用に関する援助や日常生活費の金銭管理のお手伝いをします。
利用者 19名 262回

男性料理教室

概ね65歳以上の男性が食生活改善推進協議会の指導の下、料理を作ります。
12回 122名参加

手話講座

障がいのある方とコミュニケーションをはかるために講習会を開催しています。
月2回 24回

福祉講座

小・中・高校生に福祉入門講座等を開催し、高齢者や障がいのある人々に関心をもつ機会を提供し、人を思いやる心を育てることを目的としています。

生活福祉資金貸付

低所得世帯に対し、資金の貸付を行うことにより、生活の安定を図ります。
相談受付 75件 貸付 30件

福祉機器の貸出

寝たきりや重度障がいの方が自宅で安心して過ごせるように、ベットや車イスの貸出をしています。
ベット貸出 46台 車イス貸出 39台

災害マップ作り

災害時要援護者マップを民生児童委員が作成しています。

ボランティア事業の推進

ボランティア活動の相談・登録・斡旋
福祉講座の実施
「車いす・アイマスク体験
障がい者、盲導犬との交流」
ボランティア連絡協議会の活動支援
ボランティア協力校の活動支援
ボランティア体験月間の実施

福祉バスの運行

福祉団体等の研修、及び各種行事等に活用しています。
205回 3,638名

愛のふれあい電話

70歳以上の一人暮らしの方へ電話で声かけをして、安否確認等を行なっています。
約300名

ふれあい郵便

70歳以上の一人暮らしの方へお便りを届けます。
年間 4,614通

ふれあいスポーツ大会

障がい者の方や高齢者の方がスポーツを通じて交流することを目的としています。
90名 参加

親子ふれあい行事

母子・父子家庭の親子を一日バス遠足に招待します。
29組 96名参加

見守り活動

登下校時の子ども達の安全を願い見守り活動を老人クラブ会員・民生児童委員で実施しています。

社会福祉大会

永年社会福祉事業に功績のあった方を称え表彰するとともに社会福祉の進展を図ります。

各種団体との連携

民生委員児童委員協議会・老人クラブ連合会・身体障害者福祉協議会・ボランティア団体との連携を図ります。

友愛訪問

民生児童委員・老人クラブ会員による訪問活動をしています。

ふれあいいきいき健康サロン

健康づくり・生きがいを目的としたサロンを開催しています。
154回 3,577名 参加

配食サービス

概ね65歳以上のひとり暮らしや高齢者のみ世帯で自分で調理や買い物が出来ない方を対象に食生活の改善と健康増進を図るとともに安否確認を行っています。
16,180食

広報誌の発行

社協だよりを発行しています。年4回

各種相談事業

総合相談支援・障がい者相談事業
高齢者相談 166件 子育て等 29件
障がい者相談 548件 その他 66件

募金運動の推進

共同募金・歳末たすけあい募金等を推進し、地域福祉事業へ配分します。

社会福祉法人由布市社会福祉協議会の 平成22年度事業収支決算状況を報告 いたします

社会福祉法人由布市社会福祉協議会
会 長 佐藤 哲紹

平成22年度 決 算 報 告

平成23年3月31日現在

貸借対照表

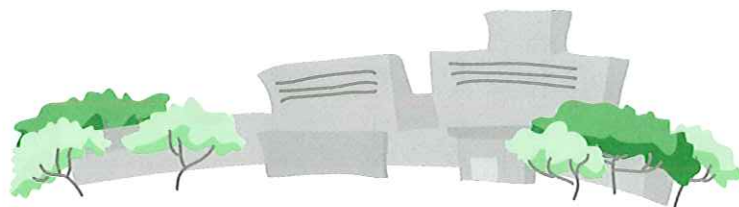
(単位：円)

資産の部		負債の部	
流動資産	153,969,734	流動負債	13,374,751
現 金	147,834	未払金	11,375,805
預 貯 金	93,857,630	預り金	1,998,946
定 期 預 金	18,427,240	前受金	0
未 収 金	39,894,285	仮受金	0
立 替 金	888,875	固定負債	1,533,600
前 払 金	753,870	退職給与引当金	1,533,600
仮 払 金	0	負債の部合計	14,908,351
固定資産	133,445,568		
基本財産	10,048,940	純資産の部	
基本財産特定預金	10,000,000	基本金	10,000,000
土 地	48,940	国庫補助金等特別積立金	124,067
その他の固定資産	123,396,628	その他の積立金	105,752,100
建 物	376,462	車輛購入等積立金	20,000,000
建 物 附 属 設 備	3,550,268	備品購入積立金	85,752,100
車 輛 運 搬 具	5,977,309	貸付積立金	0
器 具 及 び 備 品	2,836,631		
ソ フ ト ウ ェ ア	264,398		
福 祉 資 金 貸 付 金	2,833,490	次期繰越活動収支差額	156,630,784
退 職 共 済 預 け 金	1,533,600		
車 輛 購 入 等 積 立 預 金	20,000,000	(前期繰越活動収支差額)	161,236,233
備 品 購 入 等 積 立 預 金	15,487,153		
備 品 施 設 整 備 等 特 別 積 立 金	70,264,947		
リサイクル預託金	272,370		
		純資産の部合計	272,506,951
資産の部合計	287,415,302	負債及び純資産の部合計	287,415,302

事業収支計算書

(単位：円)

大科目	決算額
(収入)	319,537,070
会費収入	8,412,800
寄附金収入	9,447,839
経常経費補助金収入	42,653,000
助成金収入	3,356,468
受託金収入	63,364,182
事業収入	747,690
共同募金配分金収入	8,496,341
負担金収入	26,720,325
介護保険収入	149,016,059
自立支援事業収入	4,854,695
雑収入	1,634,455
引当金戻入	132,000
国庫補助金等特別積立金取崩額	223,319
介護保険外収入	2,000
事業外活動収入	475,897
特別収入	0
(支出)	333,114,622
人件費支出	233,773,283
事務費支出	12,293,504
事業費支出	51,206,173
助成金支出	1,890,000
負担金支出	17,242,896
共同募金配分金事業費	8,234,258
減価償却費	7,016,578
徴収不能額	720,000
引当金繰入	304,800
返還金支出	22,228
事業活動外支出	259,200
特別支出	151,702
(当期末繰越活動収支差額)	147,658,681
前期末繰越活動収支差額	161,236,233
当期活動収支差額	△13,577,552
積立金取崩額	8,972,103
次期繰越活動収支差額	156,630,784



福祉のひろば



由布市身障協總會

五月十二日(木)由布市身体障害者福祉協議会連合会総会がほのぼのプラザで開催されました。

本年度も多くの会員さんと交流を深める事業計画が採択されました。

九月三十日(金)
ふれあいスポーツ大会



由布市老連總會

五月十日(火)由布市老人クラブ連合会総会がほのぼのプラザで開催されました。

本年度は役員の改選があり、次の方が新役員に選任されました。

会長 森山喜二郎
副会長 小野 頼男
副会長 小野 満

本年度、室内軽スポーツ・ウォーキング等健康づくりの推進、地域の文化・民芸・手工芸を通じて世代交代を行うなど地域の担い手として老人クラブ活動を展開して参ります。



庄内町ボランティアの会総会

六月二日(木)庄内町ボランティアの会(会長 菊池信子氏)の総会が開催され、総会後に講師を招き、タオル体操を行いました。

当会はふれあいと仲間づくりの輪をひろげ、ボランティア活動の実践に努めようをスローガンに、設立四十一年目を迎えました。主な活動は清掃奉仕活動や施設訪問、配食サービス協力、イベントの手伝い等です。今年度は雑巾をつくり学校へ配布する予定にしています。

現在二十七名で活動中ですが、会員の募集をしています。会員加入希望の方は社協庄内事務所(担当小野)へご連絡下さい。



一日研修旅行(身障協挾間支部)

五月二十六日(木)福岡県の九州国立博物館と太宰府天満宮に行きました。当日はあいにくの雨になりましたが、博物館で様々な展示物を拝観し、太宰府天満宮にお参りをしました。おみやげを見る時には一時的に小雨になりました。ご協力を頂いた民生児童委員さんと買い物を楽し



五月十一日(水)十二日(木)に、年三回七十歳以上の独り暮らしの希望される方にまごころのこもったお弁当を届ける給食サービスがありました。食生活推進協議会の方々、約二百食のお弁当を栄養面や四季折々に合わせたメニューを考えて作っていただき、民生委員さんが安否確認も兼ねて担当地区の方々に配ってくださいました。お弁当を受け取られた高齢者の方からは、「とても美味しいお弁当をありがとう」と喜びの声を頂きました。



給食サービス(挾間町)

むことができました。参加された方から「今まで迷惑をかけると思い、参加を断念してきたが、今日は本当に来て良かったありがとう」と感謝の言葉を頂きました。



民生委員・児童委員は
あなたの
相談相手
です



広げよう 地域に根ざした 思いやり
http://www2.shakyo.or.jp/zenminjiren/

全国23万人の民生委員・児童委員(由布市92人)は、「広げよう地域に根ざした思いやり」行動宣言による安全で安心な福祉のまちづくりをめざして、多くの関係機関・団体等と連携したり、さまざまな取り組みを推進しています。

1. 安心して住み続けることができる地域社会づくりに貢献します。
2. 地域社会での孤立・孤独を無くす運動を提案し行動します。
3. 児童虐待や犯罪被害などから子どもを守る取り組みを進めます。
4. 多くの福祉課題を抱える生活困難家庭に粘り強く接し、地域社会とのつなぎ役を努めます。
5. 日頃の活動を活かし、災害時に要援護者の安否確認を行います。

学校訪問 (庄内)

五月二十六日(木)二十七日(金)庄内町内の小学校(六校)、庄内中学校を訪問しました。先生方による学校の概要説明後、児童や生徒の現状を聞き、通学路や地域との問題点や課題を話し合い、学校と地域・民生児童委員の役割について協議しました。



施設訪問 (湯布院)

四月二十一日(木)施設訪問が実施され、温水園・白心荘を訪問させていただきました。施設長より概要説明をしていただき、たい後、入所者との懇談をさせていただきました。



広報活動 (挾間)

五月十六日(月)民生委員児童委員の日に民生児童委員活動を地域住民の皆様へ理解していただくため、広報車でPR活動を行いました。



学校訪問 (挾間)

五月二十六日(木)二十七日(金)の二日間、学校と地域との相互理解を深め、学校と連携した児童生徒の健全育成を目的に挾間町小学校訪問が実施されました。授業風景を参観した後、学校の概要説明を受け、挨拶や教育課題の解決に力を入れていることをお聞きしました。また意見交換では、日常生活の中で子どもと接するよう心がけ、見守り続けていく民生児童委員さんの姿勢が感じられました。



懇談会 (庄内)

六月十五日(水)庄内町民生児童委員協議会と由布市老人クラブ連合会庄内支部が懇談会を行いました。

地域での活動や高齢者見守りについて協議しました。また、近年老人クラブでは会員の減少が進んでいるので、特に若い世代の方に会員になってもらえるよう、お互い接点を持ちながら、協力しあうことをお願いしました。



是非 ご応募ください! 2011年夏の ボランティア体験月間のご案内

実施期間:平成23年7月22日～8月31日

行政や企業の情勢が益々厳しくなる昨今ですが、ここにきてボランティア活動に対する様々な期待が大きく膨らんできています。自分の空いた時間や得意分野を生かして社会や誰かのためにする自発的活動、それがボランティアです。世のため人のためになるのはもちろんですが、ボランティア活動の最大の魅力は**誰かのための活動が自分に貴重な何かを残してくれる**ところにあります。

- ★参加対象者……………① 県内の児童・生徒・学生
② 県内に在住又は勤務する社会人および中高年層

★募集人員……………1施設10名程度

※各施設で受け入れ条件(活動日・時間等)が異なります。
詳しいパンフレットが社会福祉協議会にありますのでご確認ください。

挾間

- ・健寿荘
- ・若葉苑
- ・ケアポート川崎
- ・ことう医院通所リハビリテーション

湯布院

- ・由布市社協湯布院事務所
通所介護サービスセンター

体験施設

笑顔の和

喜びの輪

感動の環

つながる心をカタチに
今、自分にできることを
一步ふみ出してみませんか?

庄内

- ・養護老人ホーム寿楽苑
- ・総合ケアセンター情和園
- ・グループホーム花の里
- ・木埋学園
- ・久保更生園
- ・緑の家
- ・ひばり保育園
- ・あなみ保育園

申込・問い合わせ先／地元の社会福祉協議会及び大分県ボランティア・市民活動センター

大分県社会福祉協議会(大分県ボランティア・市民活動センター)

〒870-0907 大分市大津町2-1-41(大分県総合福祉会館内) ☎097-558-3373

由布市社会福祉協議会挾間事務所

〒879-5502 由布市挾間町向原16番地(老人福祉センター内) ☎097-583-4344

由布市社会福祉協議会庄内事務所

〒879-5434 由布市庄内町庄内原365番地1(ほのぼのプラザ内) ☎097-582-2756

由布市社会福祉協議会湯布院事務所

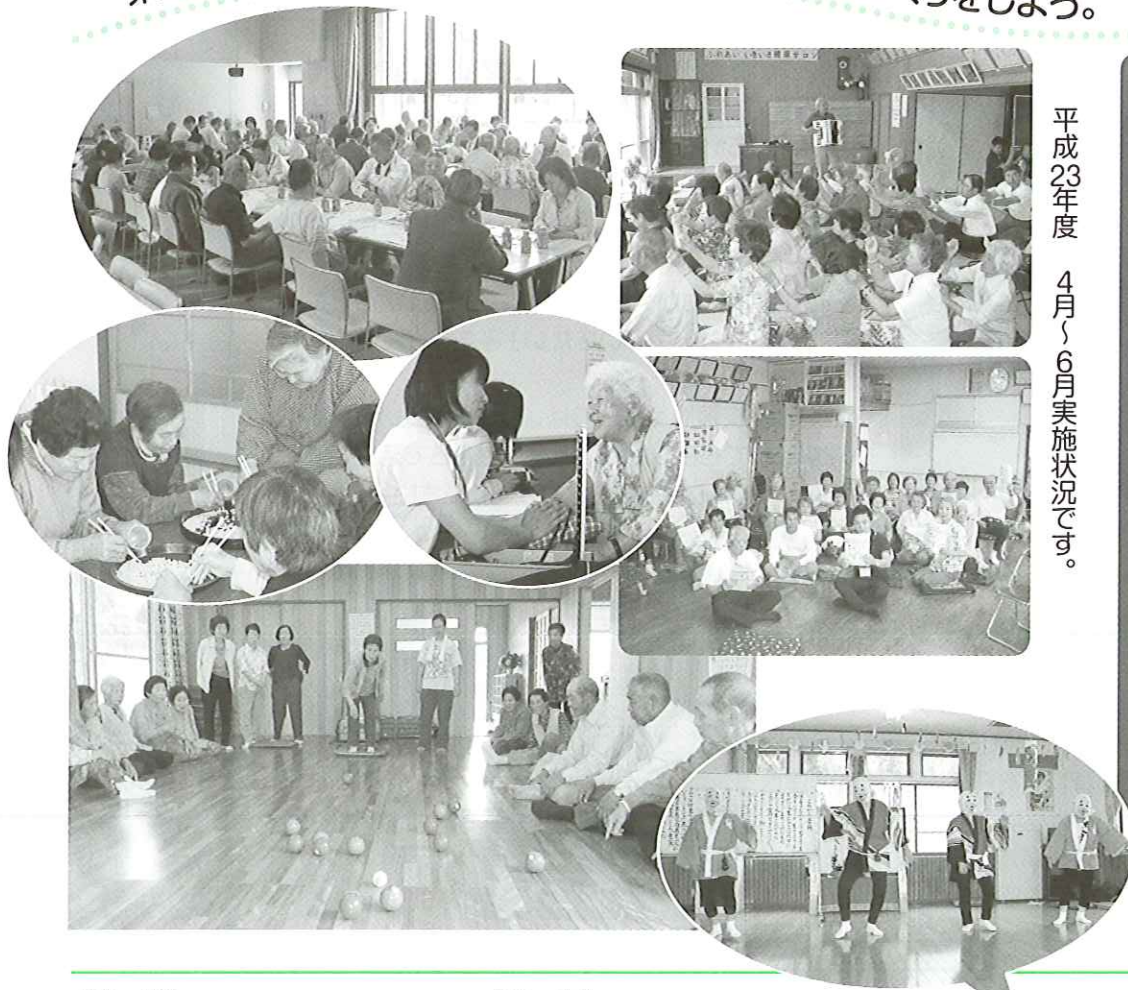
〒879-5102 由布市湯布院町川上2863番地(福祉センター内) ☎0977-84-3610

楽しく・気軽に・無理なくふれあいを通して仲間づくりをしよう。

ふれあいいいき健康サロン

あなたも、私も、みんなが主役！

平成23年度 4月～6月実施状況です。



【挟間】

4月 7日 山田自治区
5月 2日 朴木朔の会
5月 9日 来鉢老人クラブ
5月13日 谷東部鶴寿会
5月24日 柏野老松会
6月 1日 朴木朔の会
6月 3日 古野郷老人クラブ
6月 9日 同尻日吉会
6月10日 上市老社会
6月13日 医大ヶ丘3丁目老人クラブ
6月15日 向原長寿会
6月22日 中村老人クラブ
6月28日 赤野たちばな会
6月29日 高崎福寿会

【庄内】

4月 8日 大津留東老人クラブ
4月13日 直野内山老人クラブ
5月10日 柿原老人クラブ
5月17日 大龍西部老人クラブ
5月18日 中淵老人クラブ
5月26日 小野屋老人クラブ
6月15日 大龍東部2区老人クラブ
6月22日 阿蘇野第2老人クラブ

【湯布院】

5月18日 打合せ会
6月23日 乙丸・新町地区
6月28日 畑・小平地区
6月29日 幸野地区
6月30日 川南地区

谷東部鶴寿会いきいきサロン

谷東部鶴寿会のいきいきサロンで、鶴寿会の会員4名の方に踊りを披露して頂きました。お面をつけ、赤いハッピを着て登場するとその場がパッと明るくなり、こちらまで楽しい気分になりました。会の中でもファンがいるほどで、皆さんに喜んでもらいたいという思いで踊りを始られたそうです。これからも会を盛り上げて未永く続けて頂きたいと思います。

どんなことをするの？

- 血圧測定・健康チェック
- 健康体操・軽スポーツ・ゲームレクリエーション
- 専門家によるお話（健康・暮らし安全など）

ありがとうございます

「ふれあいいいき健康サロン」は自治委員さん、民生児童委員さん、福祉推進員さん、ボランティアさんなど地域の様々な方々のご協力を得て開催されます。日ごろのご支援に紙面をお借りして厚くお礼申し上げます。

活動報告

認知症サポーター養成講座(5月19日)



はさま未来館で行われた寿大学の開級式にて、認知症についての講義と“災害時の認知症の方への対応”についての劇を行いました。今回は、3月に起きた地震にからめて、災害時に認知症の方と接する時のポイントや災害弱者にならないためにできること等を参加者の方にお伝えしました。講座終了後にはアンケートを記入していただき、「劇に引き込まれた」「自助・共助・公助が大切」「ためになった、学んだことを他の人にも伝えていきたい」等たくさんの感想をいただきました。

地域包括支援センターでは、認知症について正しい理解をしてもらうために様々なところで活動していますので、関心のある方はご連絡ください。

挾間地域ネットワーク会議(6月17日)

老人会、民生委員、自治委員、ケアマネジャー、サービス事業所、保健所、社会福祉協議会のメンバーで定期的にネットワークについての会議を開催しています。今回は、講師に大分南警察署生活安全課の後藤久典課長をお迎えして、地域の連携についてお話をいただきました。

挾間町では、“あんしん登録カード”を作成し、6月17日より利用・登録を開始しました。



お気持だより

由布市では、地域包括支援センターを由布市社会福祉協議会に委託し、高齢の方に関する介護や福祉、医療などの相談を受け付けています。お気軽にご相談ください。

啓発活動

庄内町にて、地域包括支援センターの説明や認知症について啓発活動をいきいき健康サロンで行いました。



5/10 柿原地区



5/26 小野屋地区

みなさんから、「介護保険のことや包括支援センターのことが分かった」や「地域の若い人にも、認知症について説明して欲しい。」などの感想、意見が聞かれました。

いきいき高齢者(二次予防事業)

日常生活において、「何となくやる気がでない、足腰がおとろえて外出を控えるようになった、食欲がない、歯が悪くて柔らかいものを選んで食べる」等の状況にあり、このままの状態が続けば自立した生活が困難になると想定される方を、「いきいき高齢者」と言います。いきいき高齢者の通知を受けられた方に訪問し、事業内容のご説明をいたしますので、各町の地域包括支援センターまで、ご連絡ください。

営業時間

月～金曜日
8:30～17:15
土日・祝日、時間外は、最寄りの地域包括支援センターまでお電話ください。

今後の予定

7月20日(水)
ネットワーク構築支援研修会
8月30日(火)
由布物忘れネット

挾間事務所

挾間町向原16番地
(挾間老人福祉センター内)
TEL097-583-6850

庄内事務所

庄内町庄内原365番地1
(由布市ほのぼのプラザ内)
TEL097-582-0106

湯布院事務所

湯布院町川上2863番地
(湯布院福祉センター内)
TEL0977-85-4700

義援金ご協力のお礼

3月11日発生した東日本大震災は、未曾有の被害をもたらしました。被災地を支援するために義援金をお願いしましたら、たくさんのご協力を得ることができましたので、ご報告いたします。お預かりした義援金は、日本赤十字社大分県支部並び大分県共同募金会へお送りいたしました。

避難所や仮設住宅で暮らす数多くの方が長期の避難所生活を余儀なくされている状況です。復旧・復興に向けては長期にわたるさまざまな支援が必要でありますので、重ねてご協力お願い申し上げます。

挾間事務所に寄せられた義援金 422,505円
 庄内事務所に寄せられた義援金 507,743円
 湯布院事務所に寄せられた義援金 744,167円

1,674,415円 (6月30日現在)



由布市立阿南小学校



由布市少年補導員連絡協議会



由布市ゲートボール協会庄内支部



大津留振興会



湯布霧会

義援金の
問い合わせ

挾間事務所 TEL583-4344
 庄内事務所 TEL582-2756
 湯布院事務所 TEL 84-3610

社協会費について

由布市社会福祉協議会(社協)の財源は、市民の皆様の会費や寄付金、共同募金からの配分金などです。社協が様々な事業を展開していく上で、市民の皆様からの会費は重要な運営資金になります。

本年度も社会福祉協議会をご理解いただき、是非会員として加入いただきますようお願い申し上げます。

- 一般会員 1口 500円以上
- 特別会員 1口 3,000円以上
- 法人会員 1口 10,000円以上

会費は自治委員さん民生児童委員さんに取りまとめをお願いしています。



心配ごと相談

無料

社会福祉協議会では各種相談を受け付けています。財産・法律・住宅・生計・家族のことならどんな悩みでも結構です。お気軽にご相談ください。秘密は厳守いたします。相談内容によっては専門機関による解決をはかります。

日 程	時 間	場 所
毎 週 木 曜 日	9:00~12:00	挾間老人福祉センター(社会福祉協議会挾間事務所)
毎 月 第 2・4 火 曜 日	9:00~12:00	ほのぼのプラザ(社会福祉協議会庄内事務所)
毎月第1・2・4・5木曜日	13:00~17:00	湯布院福祉センター(社会福祉協議会湯布院事務所)
毎 月 第 3 木 曜 日	13:00~17:00	川西農村健康交流センター

平成23年度 日本赤十字社社費結果報告

自治会を通じて5月に実施しました。日本赤十字運動は、市民の皆様のご理解とご協力により完遂することができました。皆様から寄せられた社費で、自然災害の被災者に対する救護活動をはじめ、健康で安全な生活をおくるための知識や技術を学ぶ講習会の実施、地域で社会活動に携わるボランティアの養成などの事業資金に活用されています。今後とも、赤十字運動に、皆様のあたたかいご支援とご協力を賜りますようお願い申し上げます。

挾間町								
高崎	30,500円	赤野	74,000円	鶴田	121,500円	阿鉢	16,500円	
山口	5,000円	海老毛	12,500円	鬼崎	20,000円	篠原	28,500円	
七蔵司	16,500円	丸田	21,500円	向原	84,000円	谷東部	30,500円	
中台	5,000円	東行	6,500円	中村	55,500円	山田	8,000円	
来鉢東部	23,000円	朴木下	19,000円	柏野	50,500円	東ノ山	13,500円	
来鉢中部	32,000円	朴木上	20,000円	鬼瀬	22,500円	中恵	18,500円	
来鉢西部	12,000円	医大二	77,500円	池ノ上	14,500円	酒野	18,000円	
北田代	12,000円	医大三	111,000円	茅場	6,500円	上筒口	15,500円	
南田代	20,000円	サントピア古野	112,500円	時松	20,500円	下筒口	17,000円	
詰	19,000円	下市	132,500円	喜多里	38,500円	田ノ小野	24,000円	
三船	27,000円	北方	64,500円	サニータウン挾間	34,500円	同尻	55,000円	
古野	170,500円	宮田	30,000円	谷中村	18,000円	生田原	8,000円	
古野郷	45,000円	上市	133,000円	小野	10,000円	合計	1,981,500円	

庄内町								
畑田	55,000円	下武宮	9,500円	栢の木	10,500円	長宝団地	32,000円	
みどり団地	27,000円	中武宮	5,500円	中村	8,500円	小野屋	28,000円	
猪野竹の下	14,000円	上武宮	15,000円	原中	4,000円	高津透内	21,500円	
長野	30,000円	養草	23,500円	井手下	11,000円	久保	40,500円	
葛原	7,500円	柿原一区	49,000円	上重	11,000円	瀬口	15,000円	
佐平治	11,000円	柿原二区	46,500円	直野内山	20,000円	中尾	11,500円	
橋爪	24,500円	野畑三区	23,000円	大龍東部一区	73,000円	宗寿寺	8,500円	
甲斐田	15,000円	野畑四区	18,500円	大龍東部二区	53,000円	竹の中	17,000円	
宇南水足	17,500円	渕五区	41,000円	大龍西部	32,000円	影戸	10,000円	
小松台	4,500円	渕六区	32,000円	五ヶ瀬	47,000円	柚の木	18,500円	
深谷	13,500円	渕七区	15,500円	ドリームタウン五ヶ瀬	20,000円	小挾間	12,500円	
雲取	27,000円	日ケ暮	7,000円	龍原	38,000円	なごみの里	9,000円	
小原	49,000円	永十	7,500円	榎木	30,500円			
東家	43,500円	伊小野	6,000円	五福	38,500円			
平石	25,000円	高津原	9,500円	蛇口	35,000円	合計	1,329,000円	

湯布院町								
塚原	41,000円	乙丸3	63,500円	山崎	33,000円	下津々良	8,500円	
津江	46,500円	新町1	75,000円	平	16,000円	鮎川	18,000円	
岳本	64,500円	新町2	38,500円	中依	39,500円	湯平1	19,500円	
湯の坪	73,500円	荒木	43,500円	下依	28,000円	湯平2	10,500円	
中島	26,500円	石武	54,500円	前徳野	16,500円	湯平3	16,500円	
佐土原	23,000円	光永	25,000円	内徳野	23,500円	畑	28,500円	
並柳	35,000円	東石松1	17,000円	槐木	3,500円	小平	12,500円	
若杉	11,500円	東石松2	48,500円	畑倉	7,000円	幸野	25,500円	
乙丸1	64,000円	東石松3	40,500円	奥江	7,000円	水地	10,500円	
乙丸2	34,000円	西石松	32,000円	上津々良	16,000円	合計	1,197,500円	

寄付の お礼

市民の皆様へのあたたかいご芳志に感謝申し上げます。
由布市社会福祉協議会へ次の方々から香典返し等寄付をいただきました。
紙面をもって厚くお礼申し上げます。
ご寄付のご厚志は社会福祉推進のため有意義に活用させていただきます。
ご寄付いただいた方々に了承いただき、お名前や金額等を掲載しています。(敬称略)

※平成二十三年四月一日から六月三十日までの受付分を記載しています。

香典返し

挾間町

佐藤 弘光	同	金	一	封
山崎マサ子	赤野	金	一	封
田辺 定信	上野	五〇、〇〇〇	〇	円
山田 緑	高崎	二〇、〇〇〇	〇	円
長田 眞治	北方	三〇、〇〇〇	〇	円
馬見塚 求	同	二〇、〇〇〇	〇	円
岡松 君範	上野	三〇、〇〇〇	〇	円
石橋 訓宏	鶴田	金	一	封
佐藤 浩二	海老毛	三〇、〇〇〇	〇	円
田尻 義邦	篠原	五〇、〇〇〇	〇	円
佐藤 成人	大分市	金	一	封
龍 由美子	日出町	一〇、〇〇〇	〇	円
工藤 博美	来鉢東部	三〇、〇〇〇	〇	円
小池 信子	上野	五〇、〇〇〇	〇	円
佐藤 徳治	下筒口	金	一	封

庄内町

古長 敦	東大津留	金	一	封
永松 正輝	大龍	金	一	封
角 良文	大分市	金	一	封
佐藤 幸洋	大分市	金	一	封
日野 正則	櫛木	金	一	封
高橋 安人	高岡	金	一	封
玉井 春美	高岡	金	一	封
後藤 百敏	高岡	金	一	封
安部 元生	小庄内	金	一	封
後藤 雅子	小庄内	金	一	封
大津留 時男	西間	金	一	封

湯布院町

豊田 栄治	熊本	二〇、〇〇〇	〇	円
秋吉アイ子	下湯	金	一	封
渡辺 征治	下湯	金	一	封
衛藤サツキ	川北	三〇、〇〇〇	〇	円
首藤チミ	川北	五〇、〇〇〇	〇	円
佐藤茂長次	中川	五〇、〇〇〇	〇	円
佐藤スエ子	中川	金	一	封
小野 征子	南川	五〇、〇〇〇	〇	円
佐藤 悦雄	南川	五〇、〇〇〇	〇	円
嶋末智恵美	川上	五〇、〇〇〇	〇	円
重見カズ子	川西	金	一	封
日野 浩治	別府	二〇、〇〇〇	〇	円
杉田 敦子	川西	一〇、〇〇〇	〇	円
尾下ツギエ	川上	三〇、〇〇〇	〇	円
溝口 宏子	塚原	三〇、〇〇〇	〇	円
柿内 忍	川上	五、〇〇〇	〇	円
後藤 恭一	中川	三〇、〇〇〇	〇	円
右田 雅明	川上	五〇、〇〇〇	〇	円
佐藤 良和	川上	三〇、〇〇〇	〇	円

一般寄付

挾間町

山本 政司 谷中村 金 一 封

庄内町

由布市グラウンドゴルフ協会 二七、四一三 円

湯布院町

湯布院厚生年金病院 金 一 封

～ 高齢者の避難所生活を支援するために ～ 災害時の高齢者支援講習会

赤十字健康生活支援講習

災害時、避難所という特殊な環境下で過ごす高齢者を支援するために必要な基本的知識・技術・態度を2時間で学びます。

高齢者のお世話をする方、ボランティア活動をする方にぜひ知っていただきたい内容です。

日時 平成23年 9月27日(火) 10時～12時

場所 日本赤十字社大分県支部 3階 会議室

定員 30名(15歳以上の方)

受講料 無料(ただし冊子代50円が必要です)

携行品 筆記用具、ズボン等動きやすい服装、フェイスタオル2枚

お話

- ・災害が高齢者に及ぼすところやからだへの影響について
- ・接するときの心づかい
- ・気をつけたい病気や症状(生活不活発病・脱水・かぜ・インフルエンザ・食中毒など)
- ・ボランティアの心得

知って役立つ技術

- ・起き上がりや立ち上がりの介助のしかた
- ・少ないお湯でのホットタオルの作り方、段ボール箱を利用しての足湯
- ・リラクゼーション(お互いに肩や背中に優しく触れてスキンシップを図りましょう)
- ・歌や折り紙での楽しいレクリエーション

申し込み・お問い合わせ先

日本赤十字社大分県支部
事業推進課

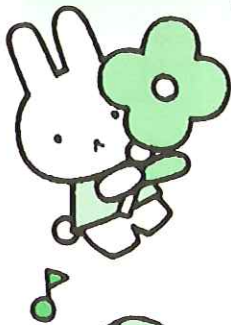
〒870-0033

大分市千代町2丁目3番31号

TEL (097) 534-2236

FAX (097) 533-6795

親子ふれあいツアー



日 時 平成23年 **8月7日(日)** 雨天決行
 行 き 先 **セントレジャー城島高原パーク**
 参 加 対 象 母子世帯・父子世帯の親子 (中学3年生まで)
 ※高校生の子・姉が参加希望の場合は参加可
 参 加 費 無料
 申 込 期 限 8月1日(月)まで
 お 問 合 せ 由布市社会福祉協議会 TEL582-2756 (担当/廣田)

平成23年度 赤十字救急法等講習計画 (8月~9月)

日本赤十字社
大分県支部

月	日	時間	講習名	場 所	対 象	教材費等	備 考
8月	8日(月)	9:00~15:00	救急法基礎講習会	日赤大分県支部	一般	1,500円	救急法基礎講習
	9日・10日(火)(水)	9:00~17:30	赤十字救急法救急員養成講習会		赤十字救急法基礎講習修了者	1,500円	救急法救急員養成
	18日(木)	10:00~15:00	赤十字救急法救急員資格継続研修会		赤十字救急法救急員	1,000円	資格を取得し、2年以上経過した方対象
9月	6日・7日(火)(水)	9:00~17:00	高齢者の健康・安全サポート講習会		一般	1,000円	健康生活支援講習支援員養成
	23日(金)	9:00~15:00	救急法基礎講習会		一般	1,500円	
	24日・25日(土)(日)	9:00~17:30	赤十字救急法救急員養成講習会		赤十字救急法基礎講習修了者	1,500円	
	27日(火)	10:00~12:00	災害時の高齢者支援講習会		一般	50円	健康生活支援講習短期講習

※赤十字救急法救急員養成講習会は、過去または当日基礎講習会を受けた方のみ受講できます。

受講のお問い合わせ・お申し込みは……日赤大分県支部へ

TEL097-534-2236 FAX097-533-6795

*駐車場あります

発行 社会福祉法人 由布市社会福祉協議会

本 所 〒879-5434 由布市庄内町庄内原365番地1
 庄内事務所 TEL 582-2756 FAX 582-2878

挟間事務所 〒879-5502 由布市挟間町向原16番地
 TEL 583-4344 FAX 583-1041

湯布院事務所 〒879-5102 由布市湯布院町川上2863番地
 TEL 0977-84-3610 FAX 0977-85-4921

☆☆☆ 編集後記 ☆☆☆

みなさん、毎日暑い日が続きますがいかがお過ごしですか。私が通勤する国道から見える泥沼に、葉が一つまた一つと顔を出し見事なピンク色の睡蓮の花が咲いています。この花を見ると、心が洗われ頑張ろうという気持ちになります。これから編集に携わせて頂くことになりました。よろしくお祈りします。(む)